



茜の空

令和6年度 第3号

発行日 6月7日(金)

練馬区立石神井南中学校

校長 木原 賢三

「らしさ」ということ

校長 木原 賢三

紫陽花が雨に濡れて一層鮮やかに映える季節となりました。25日に第63回運動会を盛大に実施することができました。多くの保護者・地域の方にご参観いただき、生徒への温かなエールと応援をくださいましたこと感謝申し上げます。ありがとうございました。すべての生徒が最後まであきらめず真剣に競技する姿やベストを尽くしている仲間を応援する姿、互いの健闘を拍手で称える石南中の中学生らしい生徒の姿を多くみることができた運動会となりました。石南中の素敵な運動会を自分たちの手で創り上げようとこれまで練習に真剣に取り組むだけでなく、実行委員を中心にみんなで声をかけ、運動が得意な生徒だけでなく、そうでない生徒も気持ちを一つにできるように励まし、支え合いながら競技や係の仕事を行う生徒の姿に大きな成長を感じるとともに、感動しました。

さて、「中学生らしさ」とは何でしょうか。男らしさ、女らしさ、大人らしさ、子どもらしさ……。 「らしさ」という言葉は様々なところで使われます。辞書を引いてみると、「〇〇にふさわしいこと」とあります。そして、この「らしさ」という考え方はとても大切なことで、その人の在り方を、「自分は〇〇だから〇〇らしく生きる必要がある。」と規定し、成長とともに確かなものにしていきます。一方、人が成長していくにあたり、「自分とは何者でどういう生き方をしていくのか。」という自分探しに取り組み、自分らしい生き方を自己決定していくことも重要になっていきます。中学生の時期は、「中学生らしさ」と「自分らしさ」を共に実現していく難しさがあります。それでは中学生にふさわしい生き方とはどんな生き方なのでしょう。最近、中学生の「うざい」「きもい」「むかつく」などの言葉づかいや着くずしただらしのない身だしなみ（身の回りについての心がけ、髪や衣服を整え、言葉や態度をきちんとすること）などが気になります。私は、「中学生らしさ」を考える時、「中学生として今何をしなければならないのか、中学生の本分（その人の守るべき本来の分限（分限：その人の身分、地位、能力などでぎりぎりの範囲、限界、身のほどのこと））は何か」ということを考えることが必要だと思います。中学生の本分は、より良い社会の形成者として、正しい考えや公正な判断ができるように授業や学校行事のほか、部活動等様々な活動を通して学ぶことです。しかし、中学生の段階では、学びの経験が少なく、まだまだ未熟なため、考えや判断が独りよがりであったり、自分だけの視点であったりすることが多くあり、もっと広い視野で考え、様々な人の立場になって多面的・多角的な考えに高めていくことができるように大人が助言することが必要になってきます。

本校では教育目標に、多様性の時代に主体性と寛容性を併せ持ち、他者と力を合わせてより良い社会を創る人を掲げ、すべての教育活動に取り組んでいます。毎日の学校生活を通して、中学生らしい言葉遣い、身だしなみ（身の回りについての心がけ、髪や衣服を整え、言葉や態度をきちんとすること）とは、どんなことかを考えさせ、「自分らしさ」の両立を実現させていきたいと考えます。石南中生であれば、「中学生らしさ」と「自分らしさ」のはざまの中で、中学生にふさわしい言葉づかいや身だしなみについて分かるはずで、今の自分自身について真剣に見つめ、「中学生らしさ」と「自分らしさ」をともに実現していく方法を考えてみてほしいと思います。そして、物事を客観的に見つめ、自分で考え、正しく判断し、行動できる「石南中生」になってほしいと思います。ぜひ、ご家庭においても「中学生らしさ」とは何かを考えていただきたいと思います。今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いたします。

石南一心 ～切り拓け勝利への道～

保健体育科 本橋 孝治

5月25日(土)、第63回運動会が行われました。石神井南中学校の行事は、自分たちの手で作りあげていきます。今年は例年よりも雨天の日が多く、予定していた練習が思うようにできませんでしたが、3年生実行委員は、計画していた全校練習を当日に変更し、全体運営をしてくれました。緊張もありましたが、それより強い責任感があり頼もしかったです。

運動会のスタートは全体演技でした。練習に真剣に取り組み、仲間を大切にしてきた私たちにしかできない表現になりました。また、それぞれの競技に対する応援はみんなの温かさが伝わってきました。頑張ってきたからこそその悔しさや喜びの表情が見られてよかったです。

圧巻は3年生のムカデ競走でした。スタートを待つ静かな空間から、号砲と同時に気迫のこもった掛け声で始まりました。声と脚と気持ちをそろえる姿勢に会場中が釘付けになりました。あっという間の出来事でしたが、終わった後も脳裏に残る素晴らしい3年生の学年種目でした。

今回の運動会は4月からの取り組みの成果です。いままでつみ上げてきたものしんじて、これからの行事も自分たちで作っていきましょう。



保護者向け情報伝達サービスSigfy の利用登録のお願い

練馬区では令和6年1月から保護者向け情報伝達サービス「sigfy」を導入しています。本校でも、「家庭からの欠席・遅刻等の連絡」「学校からのメッセージの送信(学年だより等の文書を添付)」等で今年1月より運用を開始しています。

保護者の皆さまには、「ご利用登録のご案内」を配付し、すでに多くの保護者の皆さまにご登録をいただいております。今後、学校行事に関わる連絡等でも活用してまいりますので、未登録の方は、ご登録いただきますようお願いいたします。「ご利用登録のご案内」(プリント)が必要な方は、各担任まで申し出てください。

なお、大地震による緊急対応、感染症による一斉休校等により、教育委員会から直接保護者様宛てに連絡する場合には、従来通り「練馬区学校連絡メール(すぐメール)」にてお知らせします。